

豊能定例会議

《代表理事より》

- 10:00～
- ・ イベント関連 & 告知
 - ・ 横展開WG
 - ・ 予算関連・進捗
 - ・ 契約関連
 - ・ アンケートの段取
 - ・ APIカタログ

《事務局より》

- ・ 議事録の確認のお願い
- ・ 個人情報保護法及びガイドライン勉強会
 - 第1回 2月21日(火)16:00～17:30
 - 第2回 3月2日(木) 13:00-14:30
- ・ 次回現地開催予定 2月22日 (QUINTBRIDGE)

10:20～ 分科会

今後のスケジュール

- ・ 2月14日 真庭市データ利活用フォーラム
- ・ 2月16日 OSPF成果報告会
- ・ 2月21日 スマートシティと個人情報保護法～法令の概要と体制整備の進め方～
- ・ 3月2日 スマートシティと個人情報保護法～ガイドラインの解説とFAQ～
- ・ 3月14日 OZCaF INNOVATION CONFERENCE

2月1日 ハニタスが無事運行開始。（予約がほぼ満員）
おおよそ500名が登録

2月1日リリース



モビリティ分科会の皆様、ありがとうございました！
まだこれから住民の声が入り、次への改善へご協力をお願いします。
（副議長から「高齢者向けワンプッシュで予約が欲しい」）

ニュースリリース手が回らず、ごめんなさい。

Deeplinkは「広告」と記載して近日Google/Appleに再申請

真庭市データ活用フォーラム

参加無料

～誰でも始められるスマートシティとデータ活用の世界～

現在我が国では、急速な少子高齢化による様々な地域課題に対して、デジタル技術やデータを活用することで解決しようとする政策を進めています。しかしながら、それらが実際には、どのように進められ、これまでと何が変わるのか、具体的に理解・実感できていないのではないかと思います。

本フォーラムでは、大阪府豊能町において、コンパクトスマートシティ、地域課題の解決に向けたデータ活用の先進的な取り組みをしておられる一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会代表理事江川将偉氏からの他の地域事例紹介を含めた講演とフォーラムによって、真庭市が目指す共生社会の実現とその実現のための仕組みの一つでもあるデジタル地域通貨「まにこいん」活用について、皆様と一緒に、データを活用したまちづくりについての理解を深めたいと思います。

1. 日時：令和5年2月14日（火）17：30～19：30

2. 場所：真庭市勝山文化センターポンテホール1階

3. 対象参加者：真庭市民 【参加費無料】

※参加申し込みは、右記QRコードからお願い致します。

4. 内容：

① ご挨拶：太田昇（真庭市市長）

② 基調講演：「誰でも始められるスマートシティとデータ活用の世界」

講師）江川将偉（一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会代表理事）

③ フォーラム：「市民生活を向上させるデータ活用と仕組み」

モデレータ）山本正行（株式会社まちと学びのイノベーション研究所代表取締役CEO）

発表者）櫻井彩子（真庭商工会女性部）、森安啓（トマト銀行営業統括部次長）、川田修平（フィノバレー代表取締役社長）、大石登紀子（豊能町まちづくり創造課課長補佐）、樋口竜悟（真庭市総合政策部課長）

コメンテータ）江川将偉（一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会代表理事）

④ 質疑応答



【基調講演 講師プロフィール】



江川 将偉 一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会（略称：CSPFC）代表理事

AI（自動運転・スマートホーム・セキュリティ（半導体レベルのベンチャー）元代表取締役）

2017年7G（IT）にて日本代表のイノベーターとしてDigital Transformation Teamに参加

・株式会社OZ1 代表取締役 スマートシティデジタルプラットフォームの開発

・大阪府スマートシティ戦略 元アドバイザー OSPF の立上げ等

その他、大学講師や自治体アドバイザーなど「デジタル活用まちづくり」に従事

現在、大阪府豊能町をスマートシティのモデル地区として全国にスマートシティを「コピー&ペースト&地域オリジナル（CPO）」で簡単に始められるモデルを展開中



1. 日時：令和5年2月14日（火）17：30～19：30

2. 場所：真庭市勝山文化センターポンテホール1階

3. 対象参加者：真庭市民 【参加費無料】

※参加申し込みは、右記QRコードからお願い致します。

4. 内容：

ご挨拶：太田昇（真庭市市長）

基調講演：「誰でも始められるスマートシティとデータ活用の世界」

講師）江川将偉

（一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会代表理事）

フォーラム：「市民生活を向上させるデータ活用と仕組み」

モデレータ）山本正行（株式会社まちと学びのイノベーション研究所代表取締役CEO）

発表者）

櫻井彩子（真庭商工会女性部）、

森安啓（トマト銀行営業統括部次長）、

川田修平（フィノバレー代表取締役社長）、

大石登紀子（豊能町まちづくり創造課課長補佐）、

樋口竜悟（真庭市総合政策部課長）

コメンテータ）

江川将偉（一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会代表理事）

質疑応答

PROGRAM OSAKA SMARTCITY PARTNERS FORUM

大阪スマートシティパートナーズフォーラム

プロジェクト成果発表会 PROJECT

OSAKA Smart City Partners Forum

13:00-13:20 はじめに
大阪府CIO兼スマートシティ戦略部長 坪田 知巳

13:20-13:40 Key Note Speech
「オール大阪での公民連携プラットフォームが公と民の出会いを紡ぐ」
大阪府スマートシティ戦略エグゼクティブディレクター 吉澤 正登 氏
「地域社会課題解決に向けた持続可能なスマートシティ・脱炭素社会の実現」
一般社団法人OSAKAゼロカーボンファウンデーション 代表理事 田中 靖訓 氏

13:40-15:40 プロジェクトコーディネーター企業成果発表

15:40-16:30 プロジェクト推進補助金事業報告

16:30-17:00 大阪府福祉部との事業連携協定締結企業事業報告
大阪府福祉部長 吉田 真治 他

17:00-17:10 質疑応答/おわりに

※写真撮影、会員交流会あり(会場参加のみ)

日時 2023年2月16日Thu
13:00-18:00

会場 QUINTBRIDGE
(大阪市都島区東野田町4丁目15番82号)

※オンラインライブ配信URL▶

プロジェクトコーディネーター企業

MSSAD 大阪府スマートシティ戦略部
Blue-CO2 株式会社
COMPACT SMART CITY
Digital Platformer
TOPPAN
NEC
大阪公立大学
DNP
TIS
三井住友海上
東京海上日動

- (1) はじめに
大阪府CIO兼スマートシティ戦略部長 坪田 知巳
- (2) Key Note Speech
「オール大阪での公民連携プラットフォームが公と民の出会いを紡ぐ」
大阪府スマートシティ戦略/公民戦略連携デスク エグゼクティブディレクター 吉澤 正登 氏
「地域社会課題解決に向けた持続可能なスマートシティ・脱炭素社会の実現」
一般社団法人OSAKAゼロカーボンファウンデーション 代表理事 田中 靖訓 氏
- (3) プロジェクト説明(各企業代表者) / 質疑応答
 - ・一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会 (子育てしやすいまちづくりほか)
 - ・Digital Platformer株式会社 (インバウンド・観光の再生)
 - ・凸版印刷株式会社 (インバウンド・観光の再生)
 - ・日本電気株式会社 (インバウンド・観光の再生)
 - ・TIS株式会社 (スマートヘルスシティ)
 - ・三井住友海上火災保険株式会社 (高齢者にやさしいまちづくりほか)
 - ・損害保険ジャパン株式会社/大日本印刷株式会社 (移動がスムーズなまちづくり)
 - ・東京海上日動火災保険株式会社 (安全・安心なまちづくり)
 - ・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 (データ利活用)
 - ・大阪公立大学 (データ利活用)

— 質疑応答 —
- (4) プロジェクト推進補助金事業報告
- (5) 大阪府福祉部との事業連携協定締結企業事業報告
大阪府福祉部長 吉田 真治 他
— 質疑応答 —
- (6) おわりに
— ライブ配信終了 —

<https://smartcity-partners.osaka/20230216-2/>

OZCaF INNOVATION CONFERENCE

■目的

OZCaF INNOVATION CONFERENCE（略称：OZIC オジック）は、スマートシティ、GX/DXに資する先進的なサービスを展開するOZCaF会員事業者間での未来志向型コミュニケーションを行う対話と繋がりを創出する場。

本事業を通じOZCaFがSDGs・脱炭素等、社会課題の解決と、持続可能な経済成長の両輪を加速させるエンジンとして一層発展すること及び、会員事業者間や自治体との共創、さらにはイノベーション創出の場となることを狙いとする。

■開催場所

QUINT BRIDGE（クイントブリッジ）
住所：大阪市都島区東野田町4丁目15番82号



■開催方法

会場開催 100名（先着順）

■開催日

2023年3月14日（木）12時00分～17時00分

■プログラム

<第一部>（1階スペース）

-パネルディスカッション

00. Opening Session （30分）

01. Global （50分）

02. Smart City （50分）

03. OSPF （50分）

04. Local Government （50分）

<第二部>（2階スペース）

交流会（60分）

■共催



■後援



「豊能町におけるスマートシティのまちづくり」

参加企業3社
参加者募集

登壇者
DP/SWAT/Andeco

内容はまだこれからなので、イメージ

OSPFは8分なのでOZCaf Innovation でスマートシティの醸成する為のフローの話とそれに関わった企業のお話

スマートシティの構築の流れ



豊能町の実績を基に自治体が進めやすいスマートシティの構築

まずはスマホ教室から若年者と高齢者の交流から、イベントや課題に向けて構築しデジタル活用が進み利便性が向上した後間接人口で観光やリモートワークなど魅力ある街づくりへ。デジタルを活用した「新しい地域コミュニティ」の再構築へ



50分なので
江川：10分全体
各社：5-10分
パネルディスカッション
10-20分くらい

かな。

横展開WG：全体

		○：参加希望、×：参加不可、－：検討中 県の場合特定の市町																																			
		大阪府		福井県		茨城県		神奈川県		鹿児島県		愛知県		岐阜県		富山県		石川県		岡山県		兵庫県		栃木県		佐賀県		沖縄県		福島県		北海道		千葉県		東京都	
分科会	企業名	豊能町	熊取町	41市町村	13市町	若狭町	池田町	美浜町	福井市	笠間市	横浜市	鹿児島市	幸田町	養老町	15市町	19市町	真庭市	宝塚市	-	20市町	41市町村	大熊町	札幌市	市原市	館山市	調布市											
見守り (例)	A社	○		○	○					-	-	○	×	×	○																						
見守り	iTSCOM	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
ヘルスケア	I&H	○		○	-	×	×	×	-	×	-	×	×	-	-	-	-	○	-	×	-	×	○	×													
	Movetex	○		○	-	×	×	×	-	-	-	×	×	-	-	-	-	○	-	×	-	×	○	×													
	Y4			○	○					○	○	○	○			○	○																				
	NTTコミュニケー	○			○											○	○																				
	ウェル	○		-	-								-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	iTSCOM	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	GB																																			-	
子育て																																					
買物支援																																					
デジタル教育	NTTコミュニケー	○																																			
観光	おてつたび																																				
地域経済	Digital Platforme	○		○	○					○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
モビリティ	NTTコミュニケー	○		○														○																			
	SWAT Mobility	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	iTSCOM	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ネクスト・モビ	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	NOAA	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
インフラ																																					
デジタル行政																																					
防災	Y4			○	○					○	○	○	○			○	○			○	○																
	iTSCOM	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
データ連携基盤	OZ1	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
プライム (PM)		CSPFC		NTT西							NTT東																										
対象自治体数	167																																				
人口数 (万人)	2,417	2	4	877	78					7	377	156	4	3	105	114	4	23	194	81	146	1	196	27											24		

<https://1drv.ms/x/s!ArcjBPTsqfJchuJKQHK5J0cFLV1Oqw?e=mDKcyN>

横展開希望企業は行の挿入し企業名を記入し、提案を事務局までご提出ください。
 入力期限 10月31日→デジ田予算希望自治体へ提案書作成開始

デジ田向け資料作成予定/ (検討)
 豊能町、(熊取町)、福井県、若狭町、笠間市、
 横浜市、富山県、(真庭市)

対象自治体は随時増えるので、常に更新予定
 * 基本は豊能町モデル： 収益化も含めて豊能町でしっかり検証 (同じ問題は各地域で起こるので)

豊能町 (基礎) →福井県・笠間市 (応用) →その他自治体 (展開)

福井県

Type1準備中

地域通貨公告準備中

真庭市

Type1準備中

笠間市

Type1準備中

ヘルスケア、スマホ教室+eスポーツ？（検討中）

有田町

Type1準備中

スマホ教室+eスポーツ+α

横浜市

Type1

色々

補正Type1 or 他国プロ

子育て

富山県

Type1

予算関連

デジタル田園都市R5年度予算

1. 公園および周辺→地方創生拠点整備
 拠点整備タイプ 5億 (10億円) 1/2
 要件：官民協働 (PFI活用加点) / デジタル社会の形成
 (申込締切1月中下旬：他より少し早い)
2. デジタル実装タイプ
 今年もType3→マイナンバーC.新規用途開拓を中心に作成
 (7割だと3億円100%補助。。。)
3. モビリティ→Society5.0タイプへ移動→**デジタル実装に戻す**
 3億 1/2
 マイナンバーC含む利用



公園

拠点整備 (補正) : 2.4億円で申請済

マイナンバーカード横展開

3億円? 申請します

Type3 ICタグ活用→サービス改修費

6億円? 申請します

再度、予算についての考え方

OSPFでの江川の説明： 自治体負担をなくし、民間活動で維持できることを考える。
 自治体の資産になるものは自治体とよく話をして予算を考える

豊能町：

予算を組む場合、小さい自治体では予算が厳しいため、既存事業に組み込めるかがポイント
 そのためには原課対応サービス内容を良く理解し、サービスに寄り添わせる形が望ましい
 新サービスは、既存サービスの予算を削る可能性が高くなるため、付加価値が問われる

その他：PERSONAL-LINK (都市OS) の改修 ネイティブアプリからWebアプリへの変更
 →12月末仕様書開示、4月β版、6-8月本番環境
 (利用者が色々アプリダウンロード大変なのでWeb化)

基本的に自治体が行うサービスは住民サービスで、住民が受益者となるので、可能な限り**受益者負担**になるように事業を確立を考えてください。
 (助成金は、事業立ち上げを支援する部分までなので、自走できるように工夫が必要です)

総務省

(令和4年度地域課題解決のためのスマートシティ推進事業に係る採択候補の決定)

大阪府豊能町

一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会

* 真子事務局長が各社との調整中。各社ご対応お願い致します。

交付決定（内定） 12/7

交付決定 12/20

調達申請OK

内閣府

未来技術社会実装事業 採択

→令和3年11月24日に第1回地域協議会開催

→令和4年2月24日に第2回

デジタル田園都市国家構想交付金

国土交通省（都市局）

「新モビリティサービス事業計画策定支援事業」へ採択 →交付決定

(デジ田)

- 3月1日 各社報告書完成（遅れる場合は事務局相談）
- 3月10日 CSPFC報告書完成予定
- 3月10日～ 豊能町レビュー

※詳細日程事務局からの案内にて


(総務省)


- 2月14日～ 会計監査 R3年度分
- 2月20日頃 中間監査
- 3月20日 CSPFC報告書完成予定
- 3月30日～ 総務省書類提出


【実施計画】


令和5年3月17日（金）


※最終版（軽微な変更を含む）を提出してください。


 ①実績報告書（要綱別記様式第8,9）.docx


 ①'実績報告書（要綱別記様式第8,9）記載例.docx


 ②実績報告（要綱別紙様式II）.xlsx

 ④実績報告添付様式（TYPE1）.xlsx


 ④実績報告添付様式（TYPE23）.xlsx

 ⑤支出状況調査.xlsx

 ⑥精算払請求書（要綱別記様式第12）.docx

 ⑥'精算払請求書（要綱別記様式第12）記載例.docx

 国【事務連絡】デジタル田園都市国家構想推進交付金（デジタル実装タイプ）の実績報告等の手続きについて.pdf

 国【別添】デジタル田園都市国家構想推進交付金デジタル実装タイプ実績報告の提出先及び提出方法.pdf

9月10月にアンケート内容検討・構築（サービス内容&満足度） 14日アンケート原案ください

11月～12月 アンケート構築（自動集計検討）・第1回アンケート実施

1月～2月 第2回目アンケート実施

2月～3月 第3回目アンケート実施

1月～2月（ほぼ完成版に・CSPFCと各社調整）、3月 報告書作成（完成版）

基本アンケートはGoogleアンケートをとよのんコンシェルジュにリンク

（現状アンケートリクエスト）

- ・モビリティ（受け取り済み）
- ・公園整備（受け取り済み）
- ・地域通貨（受け取り済み）
- ・見守り（受け取り済み）
- ・ヘルスケア（受け取り済み）



現在、第1回アンケート作成中

2月～3月に一括で対応検討

デジ田含めてKPIでアンケートが記載されている分科会はアンケートお願いします。

APIアクセスデータの自動集計は11月実装予定（JP-LINKの実装が一部発生）

APIカタログ：データ公開範囲（10月までにFIX）

11月から課金スタート??。（総務省から厳しく指摘有り）

JP-Linkが公式版に移行：詳しくはTechoz1から
11月からようやく自動集計？

急ぎではないが、最終報告書作成するのにAPIカタログを作成する際にも活用するので、徐々に作成お願いします。

また、他社サービスとの連携の際にご活用ください。
JP-LINKポータルコミュニティにも反映されます。

項目	内容	このシートをコピーしてご利用ください
分野(分科会) ※ 必須		
記入日		
記入者氏名 ※ 必須		
記入者所属 ※ 必須		
環境区分(開発環境 or 本番環境) ※ 必須		
提供予定時期		サービス提供開始予定時期やローンチ予定時期をご記入ください。
自由記入欄		
サービス提供企業(Service Provider) ※ 必須		
企業名		
メンバ(ーコード		
サービスについて		
サービス名称		
サブシステムコード		
サービス概要 ※ 補足情報		
サービス実現に必要なデータ (データの種類など概要的なものでも可)		サービスに必要なデータの概要や種類についてご記入ください。(細かいデータ項目について、下に記載する欄にご記入願います。)今は存在しないサービスでも、「こんなデータがあれば、こんなサービスは提供できそう」のような記載でも構いません。
データ保有企業(Data Provider) ※ 必須		
企業名		
メンバ(ーコード		
データサービスについて		
サービス名称		
サブシステムコード		
データサービスコード		データのストア先データ管理企業・機関の名称をご記入ください。
データ項目について		
データ項目		どのデータ項目を提供するかを示すアウトプットパラメータ(GetUserInfoのような関数/API)
データ保有期間(過去何年分など)		
現在のデータ形式 (連携している業界標準を記載(ある場合))		具体的なデータ項目についてご記入をお願いします。項目数が多く、別途Excel/CSVなどで管理している場合、その旨をお知らせください。

CSPFC事務局からの案内

対象企業：

NESIC様、OTTA様、I&H様、Y4.com様、イッツコム様、とよのていねい様、DP様、NTTコミュニケーションズ様、SWAT様、アンデコ様、ISID様、アスコエパートナーズ様、大阪NDS様、

~~1月19日（木）~~ 報告書雛形送付

2月21日（水） 第1回報告書（素案）提出期限

2月22日（木）～9日（木）調整

3月10日（金） 第2回報告書提出期限

3月11日（土）～24（金）各社様と最終調整

3月27日（月）～30日（木）事務局最終調整

3月31日（金） 豊能町へ提出

対象企業：NESIC様、三井住友海上様

2月20日（月） 総務省中間検査（CSPFC対応）

2月27日（金） 実績報告書暫定版提出 NESIC、MS → OZ1 → CSPFC

以下、CSPFC対応

3月6日（月） ○最終検査資料データ（※1）をメール提出
（実績報告書（案）は日付空欄）

3月6日（月）～24（金） 最終検査

3月27日（月） 実績報告書（日付入り）提出

3月31日（金） ○最終検査資料データ（実績報告書を除く）をメール提出

2022年

2月

2日 定例会（役場本庁 大会議室）

9日 定例会（WEB）

16日 定例会（WEB）

22日（水）定例会（QUINTBRIDGE）

スマートシティの取組みは豊能町とCSPFCとの連携協定をもとにおこなっております。
今後月例で原課にも分科会参加を予定します。

- ・ 各原課とのMeeting希望時の流れ
企業→CSPFC事務局→まちづくり創造課→原課
(状況把握のため、できる限り事務局同席でお願いします。オンラインで繋ぐなど)

原課とのMeeting注意点

企業から直接のコスト提示/交渉を原課と調整は行わない。

交付金や助成金の割り当てがあるので、CSPFC事務局とまちづくり創造課で確認が必要

- * コスト提示を原課と企業単独で行うと割り当てができず、案件が止まります。
- * 助成金の場合は、CSPFCが半額補填、国が半額補填しているので、割り当てができません。
CSPFCの補填は執行理事会および事務局での確認が入ります。
国からの予算（補填）：
 - ・ 各省庁の基本方針に従う。（横展開向け、新規性追求、実装/実証など）
 - ・ 予算の重複は、不可事項です。（予算の2重取りは禁止。場合により法的に裁かれます）
 - ・ 条件成立しない場合は、補助額返還を求められます。
- * 企業がCSPFCに半額補填してでも行う事業がある場合は別途相談ください。

1. 見守り (NECネットエスアイ) アイテック 阪急阪神 ミマモルメ Otta IT FORCE
2. ヘルスケア (I&H) Green Bioanalytics Maria スパーク Y4 ウエルグループ イッツコム
NTTコミュニケーションズ MOVETEX Nocode Japan アスコエ、ファイテン
3. 子育て (OZ1) (デジタル行政)
4. 買物支援 (三井住友) —
5. デジタル教育 (OZ1) NoCodeJapan とよのていねい NTTコミュニケーションズ
6. 観光 (おてつたび) OZ1/東武トップツアー
7. 地域経済 (Digital Platformer) とよのていねい NoCodeJapan NTTコミュニケーションズ
8. モビリティ (NTTコミュニケーションズ) SWAT Mobility OZ1 アイサンテクノロジー
ネクスト・モビリティ イッツコム NOAA
9. インフラ (OZ1) アンデコ
10. デジタル行政 (電通国際) NECネットエスアイ アスコエパートナーズ OZ1 セイコーソリューションズ NoCodeJapan
大阪NDS
11. 防災 (三井住友) イッツコム
12. 横展開ワーキング (CSPFC)
13. セキュリティ委員会 トレンドマイクロ NECネットエスアイ アクリート GMOサイバーセキュリティ

分科会